



施設向け

感染対策レター

令和4年6月

第17号

川崎市保健所 感染症対策担当 編

TEL : 044 - 200-2342

Email:40kansen@city.kawasaki.jp

厚生労働省により「マスク着用を推奨する場合」および「マスク着用が不要な場合」が示されました。新型コロナウイルス感染症対策は、緩和されつつあり、メリハリのある対応を行いましょう。

メリハリのある対応ってどうすればいいの？



人の少ない戸外では、感染のリスクはほぼないでしょうが、2メートル以内でマスクをしないで会話しながら歩いたり、近くで大声をだしたり、くしゃみ、咳の飛沫が目飛び込んだ場合など感染するリスクは発生します。

高齢者福祉施設におけるマスク着用については6月2日に改定された対応の手引きではこれまでの対応と変わりはありません。

「マスクをつけられる利用者・職員は全員着用する」「マスクを外して会話しない」「マスクをつけていられない人に近づくときはフェイスシールドを着用する」と記載されています。

神奈川県 新型コロナウイルス感染症 高齢者福祉施設における対応の手引き

マスク正しく使用していますか。

① マスクは正しく着用していますか？

・鼻から顎まで覆っていますか？



② マスクは正しく使用していますか？

・マスクの表面や内側を手で触れていませんか？

マスクの外側表面はウイルスが存在しているかもしれない。

マスクの内側は口や鼻に当たる部分なので衛生が必要。



マスクを外すときは紐を持って外す。もし触れたら手指消毒をする。

手袋正しく使用していますか。

① 手袋を着けっぱなしにしていますか？

・利用者ごとに交換し、同じ利用者であっても汚染部位（陰部など）に触れた手袋は交換します。

・利用者周囲の環境、汚染区域の環境に触れた手袋は出る前に脱ぎます。

・手袋を脱いだら手指衛生を行います。



新型コロナワクチン4回目接種について（川崎市）

4回目接種は重症化予防が目的です。

対象者

- ① 60歳以上の者
- ② 18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する者、その他重症化リスクが高いと医師が認める者

（従事者でも①②にあたらぬ方は対象外です）

接種間隔・回数

3回目接種から5か月以上の間隔をおいて1回接種

接種実施期間

令和4年9月30日まで

接種体制

・巡回接種体制 今までの接種体制と同様です。（医療機関の協力により、高齢者施設・障害者施設での接種を調整・支援）

・集団接種体制

・個別接種体制

詳しくは川崎市ホームページをご参照ください。（QRコード⇒）
<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/22-5-15-5-10-0-0-0-0-0-0.html>



新しいコロナワクチン ノバキソビット（ノババックス社製）

組換えタンパクワクチンです。人工的に作ったスパイクタンパク質そのものを投与することで免疫の反応を引き起こします。この技術は不活化ワクチンの一種で、すでに「带状疱疹」や「B型肝炎」ワクチンは広く使用されています。これまでアレルギー反応が出た人も接種できると想定されています。

4回目接種は承認されていません。

高齢者や障害者福祉施設で6月でもクラスターが発生しています。

感染を広げない日頃からのケア、1例発症したら早期に検査 感染者が発生した場合のゾーニング、正しい防護具の装着が大事です。

汚染区域

- ・感染者エリア
- ・濃厚接触者エリア
- ・感染が疑われる者のエリア

清潔区域

- ・感染者・濃厚接触者・感染が疑われる者がいないエリア